

－ 医学系研究に関する情報及びご協力のお願－

当院では、以下の医学系研究を実施しております。この研究は、検案・解剖業務の過程で得られた情報をまとめることによって行います。この研究は、当院の倫理委員会の承認を得ており、文部科学省及び厚生労働省が策定した「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕

薬物摂取者における薬物代謝酵素の遺伝子解析（次世代シーケンサーを用いたアプローチ）

〔研究実施機関〕

金沢医科大学医学部法医学講座

〔研究責任者〕

金沢医科大学医学部法医学講座 教授
東京都監察医務院 非常勤監察医
水上 創

〔研究の目的・方法〕

本研究の目的は、薬物関連死の遺伝素因を解明することであり、最終的には薬物中毒死の病態を分子レベルで解明し、より安全な薬物処方指針、オーダーメイド医療に役立てることにある。研究の方法は、解剖時に採取したリンパ節より DNA を抽出し、薬物代謝酵素チトクロム P450 (CYP) を中心とする薬物代謝に関連した遺伝子群の遺伝子多型や変異を次世代シーケンサー等を用いることで検出し、剖検所見上の所見や血中薬物濃度と遺伝子多型や変異との相関について解析を行う。

〔研究の対象者〕

○薬物検出群

平成16年4月1日から平成23年3月31日に東京都監察医務院で行政解剖された方のうち、血液より特定薬物（睡眠・鎮静剤、精神・神経作用剤、抗てんかん剤、覚醒剤等）が検出された方の中で、ご遺族から文書で同意の得られた方。

○対照群（非薬物検出群）

平成16年4月1日から平成23年3月31日に東京都監察医務院で行政解剖された方のうち、特定の薬物が検出されなかった方の中で、ご遺族から文書で同意の得られた方。

〔個人情報の取扱い〕

利用する情報からは、名前や住所など個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も個人を特定できる情報等は利用しません。

〔研究協力の任意性と撤回の自由について〕

本研究へのご協力については、ご遺族の意思を尊重いたします。現在、研究内容に同意されている方でも研究内容に関して不明な点がある場合や同意の撤回を希望する場合には、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒920-0293

石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地

電話：076-218-8099

金沢医科大学法医学講座

教授 水上 創